

1 使役

<書き下し文・意味>

- (1) **ちょうたらしむ** 天帝我をして百獣に長たらしむ (天帝は私を全ての動物の長にさせた)
- (2) **つげしむ** 秦王使者をして趙王に告げしむ (秦王は使者をやって趙王に告げさせた)
- (3) **うたしむ** 院義経に命じて平氏を討たしむ (後白河院は義経に命令して平氏を討伐させる)
- (4) **ひとをして** 王人をして之を学ばしむ (王は人をやってこれを学ばせた)
- (5) **のぞましむ** 吾人をして其の気を望ましむ (私はある人にその人の気運を遠くから見させた)

<句法解説>

- 使[二]A～[一]は、使役の句法。「Aをして～しむ」と読み、「Aに～させる」と訳す。
- 使[二]A～[一]は、使役の句法。「Aをして～しむ」と読み、「Aに～させる」と訳す。
- 命[レ]A～[一]は、使役の句法。「Aにめいじて～しむ」と読み、「Aに命令して～させる」と訳す。
- 令[二]A～[一]は、使役の句法。「Aをして～しむ」と読み、「Aに～させる」と訳す。
- 令[二]A～[一]は、使役の句法。「Aをして～しむ」と読み、「Aに～させる」と訳す。

2 受身

- (6) **そしらる** 信にして疑はれ、忠にして謗らる (うそがないのに疑われ、真心をつくしているのに悪く言われた)
- (7) **おはる** 吾嘗て三たび君に逐はる (私はかつて三度主君から追放された)
- (8) **はづかしめらるれば** 匹夫辱めらるれば、劍を抜きて起つ (つまらない男は侮辱されると、劍を抜いて立ち上がる)
- (9) **しいするところとなる** 襄公は弟の無知の弑する所と為る (襄公は弟の無知に殺された)
- (10) **からるること** 駆らるること犬と鶏とに異ならず (追い立てられることは犬や鶏と変わるところがない)

- 被は、受身の句法。「～らる」と読み、「～される」と訳す。
- 見は、受身の句法。「～らる」と読み、「～される」と訳す。
- 見は、受身の句法。「～らる」と読み、「～される」と訳す。
- 為[二]A所[一]～は、受身の句法。「Aの～するところとなる」と読み、「Aに～される」と訳す。
- 被は、受身の句法。「～らる」と読み、「～される」と訳す。



【アプリ版のご紹介】中高生の漢文

再読文字や二重否定、疑問・反語など、漢文の返り点と句法を収録。
項羽や劉邦を始めとする歴史上の人物や、故事などに関する豆知識も満載！
アプリ版は、軽快なテンポで多数の問題に挑戦できるので、反復学習に最適です。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の古文

「つとめて」の意味は？
(A) 翌朝 (B) 年末 (C) 週初め (D) 月末